

# マノール カチオンセットローラー用

マノールカチオンセットローラー用は、特殊プレミックス粉体とカチオン系アクリルエマルジョンとの組み合わせによる下地調整・ローラー用プレミックスポリマーセメントモルタルです。

- 特徴**
- 既調合セット品なので高品質で使用が簡単です。
  - ローラーによる展着性が良く、塗り易いので作業能率を向上させます

- 用途**
- 0～1mmの下地調整、薄塗り補修
  - ペンキ・吹付け・タイルなどの下地材
  - 各種壁面。床面の改修工事  
(※改修下地の場合、事前に調査・診断が必要な場合があります)
  - PC躯体、PC板などのコンクリート及びモルタル下地
  - 陶磁器タイル、ガラス、合板、鉄板等

## 荷姿・性状・性能

荷姿	20kgセット品、砂骨ローラー付	
	粉体 = 14kg (袋)	接着強化液 = 5.6kg 接着強化液 (軟度調整用) = 0.4kg (ポリ缶)
主成分	プレミックス粉体	アクリルエマルジョン (カチオン系)
混合比	14kg	5.6kg (原液使用)
練り上り量	約10ℓ	
標準塗布量	2kg/m <sup>2</sup> (塗厚約1mm)	
可使用時間(20℃)	60分以内	

●強さ試験(JIS-R-5201)標準調合

曲げ強さ	材令7日	5.7
	材令28日	8.0

(N/mm<sup>2</sup>)

圧縮強さ	材令7日	18.2
	材令28日	24.6

(N/mm<sup>2</sup>)

●接着強さ(建研式接着力試験器による)

下地の種類	接着力
コンクリート板	3.02
鉄板	2.70
ウレタン塗膜	1.21

(N/mm<sup>2</sup>)

標準調合 塗厚1mm 材令14日

下地の種類	接着力
磁器タイル	1.78
ステンレス板	2.66(参考)
FRP板	0.90(参考)

(N/mm<sup>2</sup>)

※ステンレス板およびFRP板の接着力はあくまで参考値であり、実際の施工は、事前に少量でのテスト施工を推奨します。

# マノールカチオンセットローラー用の施工手順

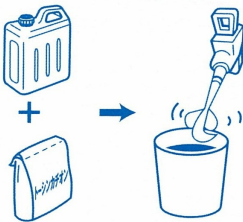
## 1) 下地処理



皮スキブラシでケレン・清掃する。

- イ. 下地の汚れ、付着物、レイタンス等は皮スキブラシ等でケレン除去または水洗いする。
- ロ. 浮き部分および劣化部分は、はつり除去する。
- ハ. 乾燥した下地には水しめしを行う。  
特に吸水の激しい改修下地、ALCなどの場合、吸水調整材（アクリットまたはポリマー#1000またはハイパーポリマーAE-45の3～5倍液）を塗布してください。

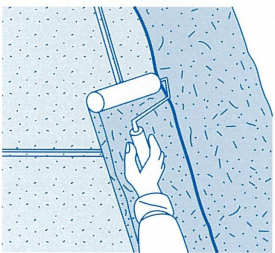
## 2) 混練



ハンドミキサーで十分に混練りする。

- イ. 最初に粉体と接着強化液を所定の約7割程度で練り容器に入れ、ハンドミキサーで硬練りし、次に所定の接着強化液全量を練り容器に入れ十分に練り混ぜる。
- ロ. マノールカチオンセットローラー用の標準調合  
粉体 : 14 kg  
接着強化液 : 5.6 kg

## 3) 塗付け



十分にローラー圧をかけて塗る。

- イ. 混練したマノールカチオンセットローラー用は、下地にローラーで十分にローラー圧をかけて塗付ける。（塗膜=1mm）
- ロ. 塗付け後の養生時間は、  
夏期：1週間以上  
冬期：2週間以上

施工完了

※下地がアルミニウム、ステンレス、ポリエステル、FRP、亜鉛メッキ及び軟質下地面等の場合は、十分な接着力が得られない場合がありますので御使用を避けてください。

### 注意事項

#### （施工上の注意）

- 現場での砂、セメント等の混入は避けてください。
- 気温が5℃以下の時は施工をしないでください。
- 施工中および施工後に降雨、降雪が予想される場合は施工を中止してください。
- 硬化時間は、水温、気温、保管状況により異なりますのでご注意ください。

#### （取り扱い上の注意）

- 取り扱い時は、必ず保護具（保護手袋・保護眼鏡・保護マスク等）を着用してください。
- 取り扱い時は換気の良い場所にて行ってください。
- 取り扱い後は、うがい・手洗いを充分に行ってください。
- 取り扱い後は、使用した工具類を早めに水洗いしてください。

#### （応急処置）

- 目に入った場合：直ちに多量の水で洗眼し、医師の診断を受けてください。
- 皮膚に付着した場合：直ちに水で洗い流し、必要に応じて医師の診断を受けてください。
- 誤飲した場合：多量の水を飲ませ吐かせた後、医師の診断を受けてください。

#### （保管上の注意）

- 粉体は吸湿性がありますので湿気厳禁で保管してください。
- 混和液は、直射日光を避けて保管してください。
- 6ヶ月以内にご使用ください。

#### （その他の注意事項）

- 輸送時、落下、転倒、破損等がないように荷崩れの防止を行ってください。
- 破棄する場合は、都道府県条例に基づいて処理してください。
- 粉体が混和した廃水は、中和・希釈等を行ってください。
- 混和液は、海、河川、湖沼、池、下水道等へ流入すると汚濁汚染しますので絶対に破棄はしないでください。

#### （カタログ記載事項について）

- 本カタログに記載の数値は参考値であり、保証値ではありません。
- 製品改良等により予告なく仕様変更することがありますので予めご了承ください。

特約店